



ミカンと富士山



「春うらら」撮影者:写真家 冨塚晴夫
撮影場所:松田山

協働と挑戦



町長 本山 博幸

2015年の輝かしい年頭にあたり町民の皆様におかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年を顧みますと豪雨災害や火山噴火など全国的に自然災害が多く発生し、災害時の危機管理体制の重要性が再認識された年でした。当町におきましては全国的な事案を教訓にあらゆる事を想定した全町的な危機管理体制の強化を行い、安心安全な町づくりを進めて参る所存です。そのため町民サービスや危機管理体制の向上はもとより、職員の責任意識や専門知識の向上を図る事を目的とした行政機構改革を昨年10月に行いました。

さて、町長就任以来「安心・安全・住みやすい町」「子育て世代支援」「行財政改革」の3つの柱を掲げ、「町民の皆様の声」をカタチにしていくために、昨年、座談会(15カ所等)を行い、直接皆様の「声や提案」を承りました。町民アンケートからは見えない貴重なご意見ばかりで、町が動き始めている事を実感した次第です。皆様から頂いたアンケート結果や貴重なご意見などについては松田町第5次総合計画まちづくりアクションプログラムに反映し、期限と効果を検討した上で優先順位を明確にしたのち皆様に実感して頂けるよう実行して参ります。

私は『温故知新』を座右の銘として常に町政運営に活かし、矢倉沢往還の宿場町として栄えてきた輝かしい歴史があるこの町を、新しい時代のニーズや発想と融合させ、町民自らが主体となり「賑わいのある町の復活」に向け、町民の皆様と一丸となって取り組む所存であり、「住民主権・住民参加型」の町政を今後とも強力に推進して参ります。

2015年度の重点施策は、松田町の未来に向けた「礎」となる人口増加策として、交流人口増加の為に松田山や寄地区、町商店街等のイベントを活かした観光施策の推進、並びに定住人口増加の為に遊休地を活用した空き家バンクの利用強化や子育て環境、教育の充実による子育て世代の定住化、健康寿命延伸・買い物困難者を守る福祉施策の推進、さらに富士山に繋がる神奈川県西の玄関口として新松田駅、松田駅周辺を中心とした(仮称)松田町コンパクトシティ構想策定に向けた準備を進めて参ります。本年も皆様の想いがカタチとして見える町づくりを推進して参りますので、町民の皆様の一層のご支援、ご協力を賜ります事を切にお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

2015年元旦

甘い香りに誘われて、散策してみませんか。

第4回 寄ロウバイまつり

今年で4回目を迎える寄ロウバイまつり。甘い香りと可憐な黄色い花が人気のロウバイが咲き誇ります。
町の新たな風物詩を見に、ぜひ足をお運びください。

日時：1月24日(土)～2月28日(土)午前9時から午後4時
場所：寄ロウバイ園(駐車場より徒歩8分、土・日・祝日は無料送迎車あり)
駐車場：無料(みやま運動広場)
入園料：大人 200円(16歳以上) 団体割引 100円(20人以上)
子ども 無料 身体障害者手帳などをお持ちの方 無料

【問い合わせ】観光経済課 観光推進係 ☎(83)1228